

学校運営を地域に開く

「開かれた学校づくり」から発信

このコーナーでは、各園・学校の取り組みや様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆様には、様々な取り組みにご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わっていただけますよう、よろしくお願いいたします。

清水幼稚園・清水第一小学校

地域とほのぼのの交流しています

11月下旬、私たち（小学校が主体）は、2つの行事に取り組みました。

清水フェスティバル



「きよいち和の会」と学校と一緒に企画しての1日行事です。

午前にはミニ門松作りをしました。竹を斜めに切ったり、たくさん集まったお飾りをアレンジしたり、いつもは使わない道具も使って、それぞれ一對のオリジナル門松を作り上げました。

お昼は婦人会の方々がおいしいちらし寿司と豚汁、大根のなますを作ってくださいました。地域の方と一緒にお話をしながら食べた昼食はとてもおいしく、楽しい時間でした。

午後は、学習発表会。「相手にはっきりと伝わるように表現しよう」を目標に、全校・各学級の発表に取り組みました。1年生は2人なので

幼稚園の3人を誘って劇も披露。幼稚園のかわいいパワーは発表会を盛り上げてくれました。今年は、「家族一芸」コーナーにも挑戦。1分をどう使うか、家族で相談することにも意味があったように思います。小さな学校ならではの、ほのぼのとした交流会になりました。

ふれあいウォーキング

清水老人クラブと共催で、程野までの8キロを家族や地域のおじいさん、おばあさん方、合わせて45名で歩きました。途中でスタンプを押して励みにしたり、声をかけてもらったりして、参加した小学生は全員完歩。歩いてたどり着いた程野までの道には、素敵な発見や温かい心の交流がありました。

これからも清水でできる、小さくても温かい「きよみずの和」を広げていきたいと思います。



川内小学校 実りの秋・収穫祭

5月に行った田植えから数ヶ月、10月に稲刈りをしました。そのお米や地域の方・保護者からいただいたさつまいもなどの野菜を使って待望の収穫祭を11月に行いました。



まず体育館で開会式を行い、地域の方の紹介、米作りの発表、1・2年生のお店の紹介を行いました。

次は、いよいよ活動。3・4年生は焼き芋作りです。ドラム缶5つに炭を入れ、サツマイモを30本ぐらいずつ入れて焼きました。保護者や老人クラブの方と一緒に、全部で200本ぐらい焼きました。

5・6年生は家庭科室と理科室で、おにぎり作りと芋煮の材料切りをしました。指導してくださ

ったのは地域の婦人会・民生児童委員の方々です。芋煮汁の味付けは保護者の方に教わりました。

そして昼食の時間。縦割り班ごとに仲良く、焼き芋・おにぎり・芋煮汁をいただきました。おいしくて、お汁のおかわりもしました。みんなで協力してできたので、とても楽しい収穫祭になりました。

